

第32回（平成29年度）
商業経済検定試験問題
〔経済活動と法〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から16までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 選択問題Ⅰ〔会社に関する法〕・選択問題Ⅱ〔企業の責任と法〕は2分野のうち1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。
6. 計算用具や六法全書などの持ち込みはできません。
7. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

「社会あるところ法あり」といわれる。これは、私たち一人ひとりが自分勝手な行動をすると社会生活が混乱するからである。そこで、私たちが他人と関わりをもちながら社会生活を送るためには、社会の誰もが守るべきルールが必要となる。このルールを社会規範といい、法をはじめ、道徳や慣習、宗教上の戒律などがある。なかでも(a)法は、他の社会規範とは異なる特殊な性質をもっている。

法はいろいろな基準から分類することができる。例えば条文として書きあらわされているか、否かを基準にすると、成文法と不文法に分類することができる。

成文法のうち法律は、国会で制定される。(b)制定された法律は官報でその内容を広く国民に知らせることになる。その後、その法律が適用されるようになる。

法を守るということは、同時に私たちの社会生活が法によって守られているということである。法は大切な存在であることを忘れてはならないだろう。

問 1. 下線部(a)に記された性質の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 国家権力によって定められ、従うことを強制されるという性質
- イ. 善悪を判断する基準として、個人の価値観に依存するという性質
- ウ. 長い間のならわしや風習で、一般に承認されているという性質

問 2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 議決 イ. 公布 ウ. 施行

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

奈良県の東大寺は、年間を通じて多くの人が訪れている。東大寺は「奈良県立都市公園 奈良公園」(以下、奈良公園)の敷地内にあり、鹿がたくさんいることで有名である。

奈良公園は、「(a)奈良県立都市公園条例」でさまざまな禁止事項が定められている。例えば、「指定された場所以外に車馬を乗り入れること」を禁止している。これを(b)条文の字句、文章の文字どおりに解釈すると「奈良公園では、指定された場所以外に車と馬を乗り入れてはいけない」と解釈することができる。一方、法全体との関連を考え、論理に従って解釈すると(c)ロバは馬に含まれるので、ロバも乗り入れてはいけないと解釈することもできる。

問 1. 下線部(a)はどのような法か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 地方公共団体の長が制定する法
- イ. 地方公共団体の議会が制定する法
- ウ. 地方公共団体の議長が制定する法

問 2. 下線部(b)のような法の解釈を何というか、漢字 2 文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問 3. 本文の主旨から、下線部(c)の解釈として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 拡張解釈 イ. 縮小解釈 ウ. 反対解釈

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

法を学ぶ者にとって、宇奈月温泉事件は必ずといってよいほど触れる判例であり、有名な事件である。宇奈月温泉事件は、(a)公共の福祉に適合しているかどうか争点となった判例であり、その概要は次のとおりである。

温泉会社のX社は、源泉から約7.5kmの引湯管^{ひきゆかん}を通して宇奈月まで温泉を引いていた。しかし、その引湯管がAの購入した土地約9,900m²(約3,000坪)のうち約6.6m²(約2坪)を通っており、承諾をしていないことを理由に、X社に対して引湯管の撤去を求めた。Aは、引湯管の撤去には、莫大な費用がかかることを知っており、応じなければ自分が所有する土地のすべてを時価の数十倍の価格で買い取るように要求した。判決では、これを(b)権利の濫用^{けんりのはんよう}であるとして、Aの要求を退けた。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業規模の拡大や利益追求を目的とした私企業の利益
- イ. 社会の向上や発展を目的とした社会全体の利益
- ウ. 個人の権利を主張することを目的とした個人の利益

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 信義に従った誠実な権利の行使のこと
- イ. 判決に基づいた強制的な権利の行使のこと
- ウ. 正当な範囲を逸脱した権利の行使のこと

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

今日では、人はすべて平等に権利能力をもっている。これは、憲法で保障されている。さらに民法によって、より詳しく定められている。民法では、私たち個人の権利能力の取得時期は、出生のときであると定められている。また、終期は死亡のときであるが、生死不明の状態が長く続くと財産処理や法律関係などにおいて不都合が生じることもある。

そのため民法では、失踪宣告の制度を定めている。この制度は、(a)ある人の生死不明の状態が一定期間続いたとき、利害関係人が裁判所に請求することにより、その人を死亡したものとみなすものである。これには、生死不明の状態が、例えば、戦争や船舶の沈没などの特別な危難による場合に適用される(b)特別失踪^{とくべつしつそう}と、そうでない場合の普通失踪の2種類に分類される。

問1. 下線部(a)に記された裁判所はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 家庭裁判所
- イ. 地方裁判所
- ウ. 最高裁判所

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 失踪期間は1年間、死亡したものとみなされる時期は、1年の期間満了のときである。
- イ. 失踪期間は1年間、死亡したものとみなされる時期は、その危難が去ったときである。
- ウ. 失踪期間は7年間、死亡したものとみなされる時期は、7年の期間満了のときである。

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

物とは、経済生活に役立ち、人間が自由に使用し、取引することができるものである。物はいろいろな観点から分類され、その取り扱いが区別されている。例えば、物の種類として分類すると、動産と不動産、(a)特定物と(b)不特定物に分類することができる。また、物と物との関係でみると、主物と従物、元物と果実というように分類することができる。さらに果実は、天然果実と法定果実に分けられる。

[事例]

Aは、駅前に土地を所有しており、1か月60,000円の地代を受け取る契約でBに貸している。地代は前月末に受け取る契約になっており、平成29年4月分の地代も3月末に受け取っている。

Aは、この土地を売却することを考え、不動産業者に相談することにした。すると不動産業者がその土地を買い取ってくれることになった。不動産業者はその土地を今までどおり、1か月60,000円でBに引き続き貸すことにした。

Aは、この土地を月の途中で売却した場合、すでにBから受け取っている地代60,000円はどのようにすればよいのか、不動産業者に相談した。Aは、不動産業者から「地代は、Aさんと当社で日割り計算をして分けることとなります。日数は、(c)日・週・月・年で期間を決めた場合には、別の規定がないかぎり、原則として翌日から起算することになっています」と言われた。

Aは、平成29年4月10日に不動産業者に土地を売却した。(d)Aと不動産業者は、Bから受け取っている4月分の地代60,000円をいくらで分けることになるのか、日割り計算することにした。不動産業者からは、「日数の計算は原則に基づいて、地代の計算をしましょう」と言われている。

問1. 下線部(a)と下線部(b)に分類される物の組み合わせとして、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. (a)Cさんの所有する自転車 (b)滋賀県大津市X町Y番地Z号の建物
イ. (a)りんごジュース1ダース (b)Cさんの所有する自転車
ウ. (a)滋賀県大津市X町Y番地Z号の建物 (b)りんごジュース1ダース

問2. 下線部(c)のような原則を何というか、漢字5文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問3. 本文の主旨から、下線部(d)の結論として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. Aは18,000円、不動産業者は42,000円で分けることになる。
イ. Aは20,000円、不動産業者は40,000円で分けることになる。
ウ. Aは22,000円、不動産業者は38,000円で分けることになる。

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは、商品を購入したら、代金を支払わなければならない。これは、商品を所有する権利を得る代わりに、代金を支払うという義務を負うということである。

このように権利を得たり、義務を負ったりするような法律上の効果を生じさせる行為を法律行為という。この法律行為を行うためには、(a)自分のしようとしている行為の意味や性質について、正常に判断できる能力が必要である。しかし、その判断能力が不十分な人もいる。そのため、判断能力が不十分な人を保護する目的で、一定の人々について、画一的に法律行為を一人でできる資格がないものとして民法で規定している。

[事例]

Aは、80歳を超えてから、道を間違えることや、買い物を忘れてしまうことが多くなった。Aの家族は心配であったため、医師に相談することにした。すると、制限行為能力者制度があることを教えられた。家族のBは、医師から「これは、判断能力が不十分な状態にある人が、本人または家族の申し立てにより、裁判所が、判断能力の状態に応じて、補助人、保佐人、成年後見人を選任する制度です」と説明された。そして、「例えば、裁判所から、Aさんは**(b)被保佐人**であり、保佐開始の審判を受けた場合、民法第13条所定の行為を保佐人の同意なしで行った場合、取り消すことができます」と説明された。

さらに、医師から、「被保佐人との取引は取り消される場合もあるので、取引の相手は不安になります。そこで、そのような場合、(c)保佐人に対して、一定の期間を定めて、その期間内に取引を認めるかどうか、催告することができます」と説明された。

その後、Aは、裁判所から保佐開始の審判を受け、保佐人として、家族のBが選任された。A自身も家族に迷惑をかけたくはなかったので、裁判所の審判を受けたことで安心している。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 行為能力 イ. 権利能力 ウ. 意思能力

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 軽度の精神上的障がいで、判断能力が不十分な人
イ. 精神上的障がいで、判断能力が著しく不十分な人
ウ. 精神上的障がいで、判断能力を欠く常況にある人

問3. 下線部(c)に記された期間として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 10日以上 イ. 20日以上 ウ. 1か月以上

7 次の文章を読み、問いに答えなさい。

物権とは、ある一定の物を他人からの影響や干渉を排除して直接に支配し、利用できることを内容とする権利である。物権は他人を排除する強い権利であるため、(a)民法第175条で、「物権は、この法律その他の法律に定めるもののほか、創設することができない」と定められている。

物権の種類の中に用益物権がある。これは他人の所有する土地を一定の制限内で使用・収益することができる権利である。例えば、東京や大阪、札幌や神戸などといった都市には地下鉄が走っている。地下鉄の線路や駅は、主に道路下や他人の土地の地下に建設される。また、モノレールや電力供給用の送電線も他人の土地の上を通っていることが多い。

そのため、地下鉄やモノレールなどの建設のときには、(b)建物や工作物の築造、竹木の所有などのために他人の土地を使用できる用益物権が設定される。ここでいう工作物とは、地下鉄や地下街、道路やトンネル、鉄塔など一切の地上及び地下の施設をいう。

ところで、地下鉄は道路下に建設されることが多いが、これは、国や地方公共団体が保有・管理する道路下に公共交通機関を建設した場合は地代が免除されるためである。

また、用益物権とは別に、隣接する土地と自己の所有する土地との間の利益の調整を図るために、(c)民法第209条から238条に相隣関係が規定されている。

土地や建物などは、物権によって強い権利で守られるが、反対に他人の権利を脅かしてしまうこともありうるので、しっかりと法律を学んでおく必要があるだろう。

問1. 下線部(a)のような原則を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 物権の優先的効力 イ. 一物一権主義 ウ. 物権法定主義

問2. 下線部(b)のような用益物権を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問3. 下線部(c)に記された相隣関係の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 建物を建築する際には、境界線から50センチメートル以上の距離を保たなければならない。
イ. 集合住宅におけるエレベーターや階段は、区分所有者の共有にしなければならない。
ウ. たとえ盗まれた物であっても、所有者はそれを実力で取り戻すことはできない。

⑧ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

X社は、1958年に世界で最初に回転寿司店を始めた企業である。X社はもともと、立ち食いの寿司店であったが、寿司4貫を20円という、当時では破格の値段で提供していた。そのため、店は大盛況で、寿司を握る職人が不足するようになった。そこで、X社の創業者であるAは、効率化を図ることを考えた。その効率化の結果として、Aは、寿司をベルトコンベアに載せて顧客に提供するというシステムを考えた。

Aが考えたベルトコンベアのアイディアは、(a)知的財産権のうちの一つである、物品の形状、構造、組み合わせを従来のものとかえることで技術的效果がうまれてくる考案として、特許庁に出願登録して権利が認められた。

このベルトコンベアは、Aが飲料工場を見学した際に見かけて、回転寿司店を始めるきっかけとなった。飲料工場では、ベルトコンベアに載って運ばれた瓶に次々と飲料が注入されていた。Aは、このベルトコンベアを寿司店に導入できないか考え、近所の鉄工所の協力を得て寿司店用のベルトコンベアを開発することにした。開発の過程で直面した問題は、コーナー部分のスムーズな流れの実現であった。ここをクリアできれば、回転寿司店が始められる。そう思ったAは、ある日、名刺を扇形に広げたことから解決の糸口をみつけた。コーナー部分を扇形に展開すればよい。半月型にすればできる。こうして、このアイディアが実現した。

また、Aは「回転寿司」や「廻る寿司」という名称も登録し、商標権を取得していた。そのため他社は、「流れ寿司」や「まわり寿司」などの名称を用いていたようである。

その後、Aはその(b)商標権の存続期間を一度は延長したが、後に、存続期間が過ぎたため、他社も同じように「回転寿司」と名乗ることができるようになった。

今では、世界進出もしている回転寿司だが、「戦後イノベーション100選」にもつづられているように、開発までは紆余曲折があったことを思いながら回転寿司を利用したい。

問1. 下線部(a)のような産業財産権(工業所有権)を何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)に記された期間は何年か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 10年 イ. 20年 ウ. 30年

㊦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちが結ぶ契約については、当事者の意思で自由に決められることが原則であり、近代社会における法の基本原則の一つになっている。この原則には、①契約内容を決定する自由や②契約を締結するかどうかの自由、③契約の形式は口頭か文書にするか方式を決める自由、④契約の相手方を誰にするかの自由などがあり、これを(a)契約自由の原則という。

しかし、(b)契約自由の原則といっても、契約が強行法に違反する場合や、公の秩序または善良な風俗に反する場合は無制限に自由とはならない。例えば、銀行や信用金庫、信用組合、消費者金融などで金銭を貸借する場合は、(c)利息制限法によって利率の最高限度が決まっている。

また、私たちは、契約を結ぶかどうかの自由はあるが、契約内容を交渉によって決めることができないものもある。水道・ガス・電気の供給や、運送・保険・金融などの事業は、多数の利用者と同じ内容の契約を迅速に結ぶ必要があるため、当事者が(d)あらかじめ決めておいた定型的な契約内容によって契約が結ばれる。このような契約を付合契約という。利用者は契約内容を交渉で決められないので、利用者が不利益にならないように行政官庁が契約内容を審査、監督している。

問 1. 下線部(a)が認められた背景として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 当事者の自由意思によって合理的な取引がなされ、それが社会全体の利益や進歩につながっていくと考えられたためである。
- イ. 当事者の自由意思によって契約を行えば、個人の尊厳が重んじられ、いかなる取引も合理的になると考えられたためである。
- ウ. 国際的な取引でも共通のルールで取引がなされ、それが個人の利益や進歩につながっていくと考えられたためである。

問 2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 通信販売にクーリング・オフ制度はないが、特約として無条件に解約できる事項を広告や商品に記載すること。
- イ. 家賃の支払時期は民法で毎月末と定められているが、賃貸借契約で月末以外を家賃の支払日とすること。
- ウ. 違法な賭け事をして勝った者が、負けた相手に賭け金を支払うようにと裁判所に訴え出て請求すること。

問 3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 金銭を貸借する場合の年利率の最高限度は、100万円以上が年12%、100万円以上100万円未満は年20%、100万円未満は年29%と定める法律である。
- イ. 金銭を貸借する場合の年利率の最高限度は、1,000万円以上が年15%、100万円以上1,000万円未満は年18%、100万円未満は年20%と定める法律である。
- ウ. 金銭を貸借する場合の年利率の最高限度は、100万円以上が年15%、100万円以上100万円未満は年18%、100万円未満は年20%と定める法律である。

問 4. 本文の主旨から、下線部(d)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 有益的記載事項
- イ. 普通取引約款
- ウ. 重複的記載

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

X信用金庫に勤務しているAは預金担当から融資担当に配属された。融資担当になると、顧客からの申し出により貸付を行う。既存の顧客であれば貸付利率も簡単に決まるが、新規の顧客となると貸すことができるか、利率は何%にするかなどの審査をしなければならない。

先日、普段から取引のある個人商店主Bが来店し、手形割引を依頼された。いつも年3%の利率で割り引いているので同じ利率で割り引くことを約束し、書類を作成した。Aは「店長の決済がされたら早急に振り込みますので、2日間ほどお待ちください」と言うと、Bは「(a)商人間が利息を決めなかった場合の商法に記している利率は6%になっているが、X信用金庫では3%の利率にしてくれるのだからありがたい」と喜んだ。

しかし、その後課長にAが5%の割引率で手形割引の書類を提出したことを指摘された。これは(b)心裡留保と違い、Aは気づかずに利率を提案する書類に3%と書くつもりが、5%と書いてしまった。つまり(c)自分の思い違いやいい違いによってなされた意思表示である。さっそくAは、訂正して書類を再提出した。すっかりしょげてしまったAは、課長から「間違いは誰にもある、だから書類も複数の職員が確認する、お客様に現金を渡すときも自分以外の職員が、もう一回数え直す理由もわかるね、二度と同じミスをしないように」と励まされた。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 変動利率 イ. 約定利率 ウ. 法定利率

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 相手方と相談して、真意と食い違う偽りの意思表示をすることであり、この意思表示は無効である。
- イ. 真意でないことを自分で知りながら、真意と食い違った意思表示をすることであり、この意思表示は原則として表示通りの効力を生じる。
- ウ. 本人の自由な判断によって決定されたのではなく、他人から欺かれることにより意思表示をすることであり、この意思表示は取り消すことができる。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 錯誤 イ. 要素 ウ. 作為

II 次の文章を読み、問いに答えなさい。

契約は本人同士で行うのが原則であるが、本人が忙しい場合や契約の知識に乏しい場合は、本人に代わって契約を締結することがある。これは代理という制度で、例えば、本人が自分に代わって契約を結ぶ権利を知人に与え、知人が本人の代理人であることを示す。このことを顕名主義といい、その後、相手方と契約を締結すれば知人は代理行為をしたことになる。

また、代理には大きく分けて二つあり、(a)本人が代理人を選んで一定の範囲の代理権を与える代理と、法律の規定によって、その権限と範囲が定められている代理がある。

[事例]

Aは、裁判所から提供された不動産競売物件の新聞記事を読んでいた。相場より30%くらい安く、現況調査報告書や物件明細書などの情報を取り寄せ、家族と相談して購入することにした。目的の物件は、最低売却価格が1,200万円となっていたので、1,300万円で入札することにした。Aは入札に必要な書類を裁判所に提出し、保証金も支払った。

後日、裁判所で開札結果が発表され、最高価格で申し込んだAに売却許可の決定が下された。Aが落札した不動産競売物件を見に行くと、競売以前に所有していたBが荷物の整理もしないで居座り続けていた。なかなかBが退居してくれないので、困ったAは競売物件の代行サービス会社に勤めているCに、事情を話して、(b)代理権を与えたことを証明する内容の書類に必要な事項をすべて記入し、Cを代理人とする契約を結んだ。

Cは、Bに不動産競売物件を期限までに引き渡すように交渉したが、Bは期限が過ぎても居座り続けた。Cは、所有者のAに「(c)直接強制の申し立てもできますが、時間と費用がかかるので引越しの資金と生活の保証金を渡して、Bに立ち退きをしてもらいましょう」と提案した。CはBに交渉して立ち退いてもらった。Aは予定より出費は増えたが、それでも不動産店で取引される相場より安く購入でき、家族で楽しく暮らすことができた。

問1. 下線部(a)のような代理を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 推薦状 イ. 委嘱状 ウ. 委任状

問3. 下線部(c)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 債務者の意思に関わらず、裁判所の手によって債権の内容を実現する方法である。
- イ. 債務者に費用を出させて、その行為を第三者に行わせる方法である。
- ウ. 債務者に心理的な圧迫を加えることによって、間接的に履行を強制する方法である。

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

物の売買のうち、時計やカメラなどのような動産の所有権は、原則として売買契約が成立した時に移転するとされている。しかし、所有権を第三者に対抗するには、動産の引き渡しを受けなければならない。その方法としては、現実の引き渡しや簡易の引き渡し、(a)占有改定、指図による占有移転などある。

また動産については、不動産登記のような所有権を公示する制度はないが、取引の迅速と安全のために買い主保護の制度がある。その内容については、(b)取引行為によって、買い主が動産の占有者を真実の所有者だと信じ、また信じたことに過失なく、平穩かつ公然とその動産を取得した場合、買い主はその動産の所有権を取得するものと民法に規定されている。

ただし、例外として、その(c)動産が盗品や遺失物である場合には、真実の所有者を保護する規定もある。私たちは、頻繁に動産の取引をしているが、所有権の移転について学んでいかなければならないだろう。

問 1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 売り主がすでに買い主に目的物を貸しているような場合に、買い主が占有したまま買い主に引き渡すという意思表示をするだけで引き渡しがすんだことになる。
- イ. 買い主が買った目的物をそのまま売り主に貸しておく場合に、売り主が買い主のために占有するという意思表示をすれば引き渡しがすんだことになる。
- ウ. 売った目的物が第三者に預けている場合に、売り主が第三者に買い主のために保管せよといひ買い主も承諾すると、占有物を移転せずに意思表示だけで引き渡しがすんだことになる。

問 2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 動産の即時取得 イ. 登記による取得 ウ. 時効による取得

問 3. 下線部(c)の内容として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 動産の被害者または遺失者は、盗難または遺失の時から期限なく、その動産の占有者に対して返還を求めることができる。
- イ. 動産の被害者または遺失者は、盗難または遺失の時から2年間、その動産の占有者に対し返還を求めることができる。
- ウ. 動産の被害者は、盗難の時から期限なく、動産の遺失者は、遺失の時から2年間、その動産の占有者に対して返還を求めることができる。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは家族で小さなアパートに住んでいたが、そろそろ自分の家を買おうと考えていたところ、アパートから近い場所で土地を2,500万円で販売しているのを見つけた。Aはこの土地が気に入ったので、売り主である不動産業者に価格の交渉をして2,400万円で購入することに決めた。数日後、土地を購入する申し込みをし、重要事項の説明を受けてから200万円の手付金を不動産業者に支払った。また、(a)不動産業者からは売り主が契約の着手前に、契約を解除する場合、その手付金をAに支払うことと、買い主が契約の着手前に契約を解除する場合の手付金の処理についての説明を受けた。すべての説明が終わり、Aは納得して、残金をAの定期預金から支払うことで手続きを済ませた。

その後、購入した土地に持ち家を建てるため、建物のプランを不動産業者と一緒に計画し、1か月後に建築に取り掛かる約束をした。建築費用の1,400万円はX銀行に年利率0.8%でローンを申し込み、(b)金銭を借りる契約を締結し、建築業者に建築費用を振り込んだ。同時に司法書士に(c)建物の登記をお願いした。

建物の引き渡しから3週間ほど過ぎた日に、建築業者から電話で「外装や内装など補修すべき部分はありませんか、一度確認をしに行きます」と言われたので、Aの休日に建築業者と確認をする約束をした。

当日Aは、建築業者と1階から屋上までの構造の確認をしていると、屋上に小さな穴を見つけた。気になったAは「この穴は、大雨が降ったときに漏れる心配がありませんか、この程度なら(d)民法に規定する瑕疵担保責任を問うことは難しいかもしれないが、何とかしてほしいです」と言った。すると建築業者は「わかりました、大きな影響はないと思いますが補修させます」と応じたので、小さな穴を埋める作業をお願いすることにした。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)に関して、民法上、不動産業者がAに対して、契約を解除するために返還する最低金額はいくらになるか、正しい金額を記入しなさい。

問2. 下線部(b)のような契約を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 消費貸借契約 イ. 使用貸借契約 ウ. 賃貸借契約

問3. 本文の主旨から、下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 移転登記 イ. 保存登記 ウ. 仮登記

問4. 下線部(d)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 買い主は、売買目的物の瑕疵を知ってから1年以内に限り、契約の解除や損害賠償の請求ができる。
イ. 買い主は、売買目的物の代金を完済してから1年以内に限り、契約の解除や損害賠償の請求ができる。
ウ. 買い主は、売買目的物の契約を締結してから1年以内に限り、契約の解除や損害賠償の請求ができる。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

X大学は1987年にZ市から、9,400㎡の土地を3.3㎡あたり月額3,185円で借りる契約を締結し、研究室や集会所を建てて利用していた。ところがX大学から500mほど離れた所で、2013年にZ市の32,500㎡になる市有地をY大学が3.3㎡あたり月額1,190円で借りる契約を結んだ。この土地代の差にX大学は不公平だと主張している。

Y大学の学生であるAは、X大学の学生である友人のBに「(a)借地権の契約が50年以上の存続期間の場合、契約の更新をしないことや契約終了のさいに建物の買取請求をしないことを定めることができる借地権らしいけれど、学費は値上がりしてほしくないね」と言った。Bも「そうだね、経費が増えれば学生たちの負担になるかもしれない。金額があまりに高いので、身近な問題には感じないけれどね。実は私の叔父が店舗を借りて事業をしているけれど、賃貸人に(b)敷金や保証金、礼金を支払っており、毎月の家賃も高くて大変だと言っていたよ」と話した。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 建物譲渡特約付借地権 イ. 事業用借地権 ウ. 長期型定期借地権

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 賃貸人が賃借人に、借地権や借家権を認めたことの対価としての意味をもつ金銭であることが多く、明け渡した後も、返されない。
- イ. 賃借人から、賃貸借期間が一定期間存続することを約束した形で、賃貸人に支払う金銭であり、明け渡した後に、すぐに返されるものではなく、約束した一定期間後に返される。
- ウ. 地代・家賃の滞納や借家の破損の損害などの担保として、賃借人が前もって賃貸人に支払う金銭であり、明け渡した後に、滞納分や損害を差し引いて残った分は賃借人に返される。

15 次の文章を読み、問いに答えなさい。

平成28年度の全国における交通事故発生件数は499,201件で死者数は3,904人、負傷者数が618,853人だった。なかでも高齢者の死亡事故も多く、横断禁止場所での横断や交差点での安全不確認などが原因だった。

例えば、高齢者が横断していたところを、自動車に衝突されて負傷した事故があった。高齢者は、治療費のほかに(a)生命、身体などを侵害されたことによる精神的な損害に対する賠償金を受け取ることになった。

しかし、加害者である運転者も裁判所に訴え、被害をうけた高齢者も赤信号を無視していたことや急に飛び出してきたことから、(b)民法第722条の規定により高齢者の過失が考慮されて賠償金が減額された。個人差はあるものの、高齢者は、心理的、肉体的に若いころと同じような行動がとれなくなる。運転者は、高齢者を見かけたら少し待つくらいの気持ちで対応してほしい。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 扶助料 イ. 見舞金 ウ. 慰謝料

問2. 下線部(b)を何というか、漢字4文字で正しい用語を記入しなさい。

16 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Xは、飛行機に使われるアルミニウム合金を加工する会社を営んでいる。機械を購入するためにXが所有している家を担保にAから2,000万円、Bから500万円、Cにも500万円を借りている。抵当権としてAには一番抵当、Bには二番抵当、Cには三番抵当を設定した。集めた資金で機械を購入し製品を販売したが、多くのアルミニウム合金も必要なため、資金が足りなかった。そこでXは、知り合いのDに800万円を借りることになった。借りの条件としては、(a)Dから800万円を借りるかわりにDに機械の所有権を移転し、それを借りたような形でそのままXが使用をでき、使用料を支払いながら、もしXが800万円を返したら所有権をXに戻すとのことだった。

しばらく製品の注文はあったが競争相手の企業も同様の製品を安く販売したので、Xも原価より安い価格で販売しなくてはならないため、製品を作れば作るほど損失が増える状況になり自己破産をした。Xの家は競売により2,700万円で売却され、A、B、Cがそれぞれ貸金を回収した。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 譲渡担保 イ. 所有権留保 ウ. 限定承認

問2. 本文の主旨から、A、B、Cの弁済額はそれぞれいくらか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. A：900万円、B：900万円、C：900万円
イ. A：2,000万円、B：500万円、C：200万円
ウ. A：2,000万円、B：350万円、C：350万円

17 次の文章を読み、問いに答えなさい。

AとBは、会社の同僚である。入社から3年が過ぎた日に、Bは家庭の事情で退職した。ある日、BがAに会おうと言ったので翌日に会うことになった。いろいろ話をしたが、Bは「今、私が両親の世話をしなければならず、働くことができない。Aさん、お願いだから50万円貸してくださいませんか」と言った。優しいAは(a)連帯保証人も要求せずに、50万円を貸した。それから数か月後AはBが元気なのか心配して電話をすると、「この電話は現在使われておりません」との通知になっていた。家も引越しをして居場所もわからない。

しかし、時効が成立する前に偶然Bを見つけて声をかけた。Bは「ごめんなさい、必ず来月にお金は返します」と言った。(b)時効はBが債務を認めた時点から再び10年の時効期間が始まる。Bは50万円を返金した。Aは現金を貸したり借りたりするときは、友情を壊すこともあると感じた。

問1. 下線部(a)の特徴として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 催告の抗弁権と保証人の遡求権をもち、主たる債務者と連帯して債務の履行を保証する人
イ. 催告の抗弁権と検索の抗弁権をもち、主たる債務者と連帯して債務の履行を保証する人
ウ. 催告の抗弁権と検索の抗弁権をもたず、主たる債務者と連帯して債務の履行を保証する人

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 時効の停止 イ. 時効の中断 ウ. 時効の援用

選択問題 I [会社に関する法]

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

買い手のA社は、売り手のB社に商品代金の支払いとして約束手形を振り出して渡した。B社は約束手形に、必要的記載事項が記載されているかを確認して受け取った。(a)満期日は今日から1か月後になる、平成30年2月15日と記載されていた。B社が約束手形の金額欄を見ると、「¥100,000※」となっていた。金額欄の最後にある※の印には、(b)手形金額に0を増やして手形金額を勝手に書き直すことを防ぐ役割がある。B社は、この約束手形をX銀行に持参し、額面から割引料を差し引いてから手取金が預金口座に振り込まれる手続きをした。約束手形の裏面には(c)被裏書人欄と裏書人欄が記載されている。

問1. 下線部(a)に記された満期の種類として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 確定日払い イ. 一覧払い ウ. 日付後定期払い

問2. 下線部(b)のような手形行為を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問3. 下線部(c)に記名する会社はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. A社 イ. B社 ウ. X銀行

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

会社の不正経理やデータの改ざんが発覚するなど、企業の不祥事が目立った。社会で法令遵守が叫ばれるなか、X社は法令で禁止されている(a)粉飾決算を行い、株主や取引先からの信用を失った。

AはX社で、信用を取り戻すために取締役として働いている。今日は、取締役会が催され、新しい代表取締役の選定と剰余金の処分などが提案された。この提案は、株主総会で決議される。(b)決議は、定款に別段の定めがある場合を除き、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成によって成立すると会社法に規定がある。

決算日は3月末であるので、X社の規定でそれから3か月以内に取り締り会での提案を決議しなければならない。Aは責任をもって取締役の職務の執行を効率的に行っている。

問1. 下線部(a)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 同業の企業どうしが、相談して販売価格や生産数量などを協定して競争を避けること
イ. 会社の財産が、実際より大きくなるようにみせかける虚偽の書類を作成すること
ウ. 持ち株会社を設立し同種の会社を傘下にもち、企業として一体化させること

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 特殊決議 イ. 特別決議 ウ. 普通決議

選択問題Ⅱ〔企業の責任と法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、X社の営業部に勤務している。営業部では毎朝、ミーティングがある。ミーティングでは、上司から常々、(a)企業は、法令を遵守し、企業倫理に則り、社会全体への影響を配慮しながら事業活動を行う社会的責任を負っていると言われている。Aは、違法行為や不正行為が企業内で起きると、最悪の場合、廃業に追い込まれることもあると聞き、上司の言葉を重く受け止めた。

Aは、X社の**(b)公益通報制度**について上司に聞いてみると、この制度によって、違法行為や不正行為をさせないという抑止力にもなっていると説明された。

企業においては、違法な行為や不祥事を引き起こした場合、利害関係者に対して損害を賠償するだけでなく、(c)違法活動や不祥事の原因、事件の経緯や事実関係などの情報を公表する責任がある。Aは、これからも法令を意識し、よりいっそう襟を正して仕事をしようと思った。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 使用者責任 イ. コンプライアンス ウ. インサイダー取引

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 企業が製造した製品の欠陥によって生じた損害について、消費者に損害賠償をする制度
イ. 企業が投資家や取引先などに対し、経営内容に関する、企業内部の情報を公開する制度
ウ. 企業内部の不正行為を知った従業員が、その事実を告発し、企業の不正行為を発見する制度

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ネガティブオプション イ. アカウンタビリティ ウ. クーリング・オフ

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは大学を卒業し4月からX社で勤務をしている。Aは、入社後に行われた研修でX社の経営理念や基本方針を学ぶとともに、X社の就業規則について説明を受けた。人事部の研修担当者からは、この就業規則は(a)労働者が人間らしい生活を送るための最低の労働条件を定めた法律に基づいて作成されていると説明を受けた。入社後、しばらく研修が続いたが、25日には初任給が支給された。

Aは、給料が支給されたことで、X社との関係は、(b)民法第623条に基づき、労働者が使用者の指図に従って働くことを約束し、使用者がそれに対して賃金を支払うことを約束する契約であるとあらためて認識した。Aは希望していた営業第2部に配属され、X社のためにしっかりと仕事をしようと思った。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 労働基準法 イ. 労働組合法 ウ. 労働関係調整法

問2. 下線部(b)のような労務の類型を何というか、漢字2文字で正しい用語を記入しなさい。

第32回商業経済検定試験

経済活動と法解答用紙

1	問1	問2

2	問1	問2	問3
			解釈

3	問1	問2

得点

--

4	問1	問2

5	問1	問2	問3
			の原則

--

6	問1	問2	問3

7	問1	問2	問3
			権

--

8	問1	問2
		権

9	問1	問2	問3	問4

--

10	問1	問2	問3

11	問1	問2	問3
		代理	

12	問1	問2	問3

--

13	問1	問2	問3	問4
		万円		

14	問1	問2

--

15	問1	問2

16	問1	問2

17	問1	問2

--

注：選択問題 　いずれか1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。

選択問題 I〔会社に関する法〕

1	問1	問2	問3
		手形の	

2	問1	問2

--

選択問題 II〔企業の責任と法〕

1	問1	問2	問3

2	問1	問2

受験場校		受験番号	
------	--	------	--

総得点	
-----	--

経済活動と法模範解答

(各2点)

秘

得点

	問1	問2
1	ア	イ

	問1	問2	問3
2	イ	文 理 解 釈	ア

	問1	問2
3	イ	ウ

14

	問1	問2
4	ア	イ

	問1	問2	問3
5	ウ	初 日 不 算 入 の原則	イ

10

	問1	問2	問3
6	ウ	イ	ウ

	問1	問2	問3
7	ウ	地 上 権	ア

12

	問1	問2
8	実 用 新 案 権	ア

	問1	問2	問3	問4
9	ア	ウ	ウ	イ

12

	問1	問2	問3
10	ウ	イ	ア

	問1	問2	問3
11	任 意 代 理	ウ	ア

	問1	問2	問3
12	イ	ア	イ

18

	問1	問2	問3	問4
13	400 万円	ア	イ	ア

	問1	問2
14	ウ	ウ

12

	問1	問2
15	ウ	過 失 相 殺

	問1	問2
16	ア	イ

	問1	問2
17	ウ	イ

12

選択問題 I [会社に関する法]

	問1	問2	問3
1	ア	手形の 変 造	ウ

	問1	問2
2	イ	ウ

10

選択問題 II [企業の責任と法]

	問1	問2	問3
1	イ	ウ	イ

	問1	問2
2	ア	雇 用

選択問題 I [会社に関する法]・選択問題 II [企業の責任と法]の2分野を解答した場合は、
選択問題を0点としてください。

総得点 100